

2024-2025 年度 国際ロータリー第2630地区 東海北陸道グループ
国際ロータリー会長 ステファニー A. アーチック (米国ペンシルバニア州)



例会日 : 毎月第2・第4水曜日
場 所 : 各務原市産業文化センター2階
住 所 : 各務原市那加桜町2-186

TEL <058>382-4649 FAX <058>382-4719

会 長 : 金武 峰之 幹 事 : 松久 茂彦

副会長 : 左高 洋 会 報 : 星川 俊輔

本日のプログラム ©2025年5月28日(水) AG例会

場所:各務原産業文化センター

次回例会の予告 ©2025年6月21日(土)

パークレンジャー活動(春の植栽活動)

場所:各務原市民公園南東部花壇

出席委員会 会員総数 37 名 2024.7.1 現在

第 2831 例会

令和 7 年 5 月 21 日(水)

No. 0769



～ 職 場 例 会 (林 本 店) ～

日時 : 令和 7 年 5 月 2 1 日 (水)

1 0 : 1 5 ～

場所 : 林本店

ご挨拶



林 里栄子 君

酒蔵さんは、長いところで200年、300年、400年とありますので、林本店はどちらかと言えば新参者になります。因に八海山という大きな酒蔵さんがありますが、八海山は林本店より2年後になります。

従来、酒造免許の取得には厳しい条件が課されており、新規参入が困難な状況でした。しかし近年、酒造免許制度改正に伴い、酒造免許自由化が進み、新規酒蔵の設立や、既存の酒蔵の買収ではない新しい会社が、酒屋を始め(新規参入)日本酒を作られたりしています。例えば、井村屋さんも実は日本酒を作られています。酒業界も、明治の時には2～3万の酒蔵さんがあった

と聞きます。何故かという、日本酒は祭りと繋がっているため、地元のお祭りやお神輿があるとお酒が振る舞われ、また神事に於いてはお酒を奉納したり、祭事の中で日本酒は重要な役割を果たしているからです。また一昔前までは、日本酒を作るからその町や村には、酒蔵さんがちょこちょこありましたが1984年頃から、流通が発達し各町に出ていなくても北海道のお酒や九州の焼酎が運ばれるようになりました。水については、大垣が『水の都』と言われていますが各務原市の方が水量は多いです。

以前、各務原市は自衛隊の件で水が汚染されているのではないかと思います、調べてみたことがあります。各務原市少年自然の家には、地層の断面図があり、どれくらいの深さがあるか調べたことがあるそうです。水質の深さがどれくらいあるのかを調べたところ、すぐく水量が豊富な場所でした。水質は、昔と比べるとよくないです。何故かという、段々層が落ちてくるので昔のよくなかった層(農薬や工場の排気)も含め落ちてきて、水もゆっくりゆっくり浸食して来るからです。その為うちの井戸水はそのまま使わず、全部色々なフィルターを通して、何回も何回もフィルターを交換し使っています。

大正9年創業 100年目の日本酒造元林本店



ラベル貼りは1本1本全て手作業



林本店 HP より引用

伝 統

米農家を営んでいた創業者の林 榮一は、誰よりもお酒を愛していました 自ら育てたお米で、最高の味わいのお酒をつくりたいその思いから 1920 年、酒蔵をつくり「榮一」という名のお酒が生まれました

90 年前、1200 本もの桜を寄贈した地元出身の歌舞伎役者・市川百十郎氏 この桜並木は百十郎桜と名付けられ、現在では花見の名所となり親しまれています 綺麗に咲く満開の百十郎桜の下で、楽しく飲めるお酒をつくりたいその思いから 2010 年「百十郎」という名のお酒が生まれました

